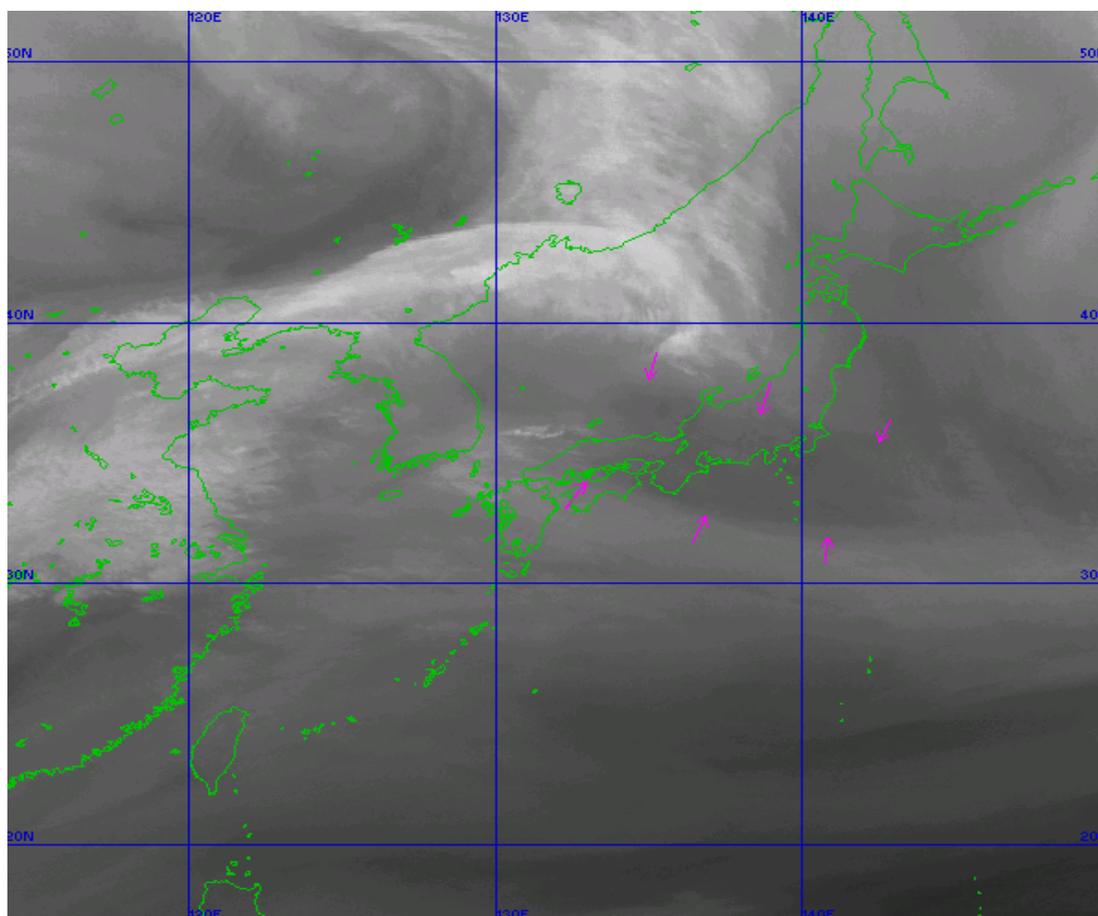


気象衛星画像

ー今月のトピックスー



2003年2月28日15時の水蒸気画像

乾燥した移動性高気圧

2月28日日本州付近は乾燥した移動性高気圧に覆われ、各地で最小湿度が10パーセントを下まわった。東京では40年ぶりに最小湿度の極値更新(6%で同記録)となった。28日21時の館野の高層観測データを見ると、700hpaの高度で気温と露点温度の差が48度を観測し、非常に乾燥していることを示していた。

写真は2月28日15時の水蒸気画像である。上層の流れから日本海西部付近に上層の高気圧があり、その前面に乾燥域に対応する暗域がある(矢印で囲んだ領域)。この乾燥域は、上空700hpaの乾燥域とも良く対応している。

その後この高気圧は足早に東海上に抜け、中国大陸にある気圧の谷の深まりにより、日本付近は春の嵐となった。

(気象衛星センター)